

2026年7月17日

ローム株式会社

豪華出演者による贅沢な室内楽をお届け！

ローム ミュージック フェスティバル2026 in TOKYO

ローム株式会社(本社：京都市)が支援する公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション(京都市)は、「ローム ミュージック フェスティバル2026 in TOKYO」を2026年10月10日(土)に開催いたします。

「ローム ミュージック フェスティバル」は、奨学援助等で支援した音楽家「ローム ミュージック フレンズ」が一堂に会す音楽祭で、音楽ファンの拡大を図ることを目的に2016年よりロームシアター京都にて開催しております。2021年からはより多くの方にクラシック音楽をお楽しみいただけるよう東京公演を開始いたしました。

今回は、国際コンクールで優勝し、その音色や表現で高い評価を得ている辻彩奈が選んだ、海外オーケストラのメンバーやソリストとして活躍する弦楽器奏者が集います。さらに、国内オーケストラで首席を務める管楽器奏者2名が加わり、本フェスティバルだからこそ実現できる豪華共演にて、室内楽を披露します。バラエティ豊かで贅沢なプログラムをご用意しておりますので、ぜひお楽しみください。

<ローム ミュージック フェスティバル2026 in TOKYO 出演者>



©N.Ikegami/TSO

竹山 愛
(フルート)

©T.Tairadate

荒 絵理子
(オーボエ)

©平間至

辻 彩奈
(ヴァイオリン)

©塩澤秀樹

藤江 扶紀
(ヴァイオリン)

©Miho Kakuta

安達 真理
(ヴィオラ)

©Christine Fiedler

横坂 源
(チェロ)

■ フェスティバル概要



日 時 : 2026年10月10日(土) 15:00開演(14:15開場)
会 場 : サントリーホール ブルーローズ
(東京都港区赤坂1-13-1)
出 演 者 : ローム ミュージック フレンズ 6名
料 金 : 3,000円(消費税込)
チケット販売 : 2026年7月17日(金) チケットぴあ 他にて販売開始
主 催 : 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション
※詳細は添付リーフレットをご参照ください。

■ コンサートの特徴 ～ローム ミュージック フェスティバルだからこそ実現できる魅力的なプログラム～

ローム ミュージック フレンズによる豪華室内楽

「ローム ミュージック フレンズ」だからこそ実現する豪華共演にて、木管楽器と弦楽器のアンサンブルや定番の弦楽四重奏などバラエティ豊かな室内楽のプログラムをお楽しみいただけます。

(曲目) W.A.モーツァルト/フルート四重奏曲 第1番 二長調 K.285

オーボエ四重奏曲 ヘ長調 K.370

L.v.ベートーヴェン/弦楽四重奏曲 第9番 八長調「ラズモフスキー第3番」Op.59-3

■ 過去の「ローム ミュージック フェスティバル」の様子

京都



*

(撮影：佐々木卓男、*樋口航)

東京



(撮影: Ayumi Kakamu)

■ ローム ミュージック フェスティバル特設WEBサイトについて

ローム ミュージック フェスティバルの公演内容や、出演するローム ミュージック フレンズのフェスティバルに向けた意気込みを掲載予定であり、今後も情報を随時追加いたします。また、過去のフェスティバルのダイジェスト映像も公開しておりますので、ぜひご覧ください。

<<https://www.rmfm.or.jp/jp/activity/rmfes/>>

■ 出演するローム ミュージック フレンズ

★…奨学生、◆…音楽在外研究生、 ●…音楽セミナー/ローム ミュージック セミナー受講生、

◎…京都・国際音楽学生フェスティバル出演者、◇…RMF&山田和樹 グローバルプロジェクト参加者、▲…小澤征爾音楽塾塾生

ヴァイオリン	辻 彩奈(★)、藤江 扶紀(★)
ヴィオラ	安達 真理(▲)
チェロ	横坂 源(★)
フルート	竹山 愛(★)
オーボエ	荒 絵理子(★▲)

■ ローム ミュージック フレンズについて

ローム ミュージック ファンデーションはさまざまな事業で若い音楽家の育成を図っており、そこで関わった音楽家を「ローム ミュージック フレンズ」(5,139名：2026年7月現在)として、ともに音楽を届ける仲間となっていただいています。

事業名	内 容
奨学援助 (1991年度～)	国内外の教育機関で音楽を学ぶ学生への奨学金の支給。 これまでに589名を支援。
音楽在外研究援助 (1993年度～2014年度)	音楽家の一層の研鑽を図るための在外研究を援助。 これまでに64名を支援。
音楽セミナー (1992年度～2019年度)	プロの音楽家の育成を目的としたセミナー。これまでに弦楽器クラス、管楽器クラス、指揮者クラスを実施し、これまでに333名が受講。
ローム ミュージック セミナー (2019年度～)	世界で活躍するローム ミュージック フレンズによる音楽家育成セミナー。 2019年度から宮田大・チェロクラスを、2025年からは山田和樹・指揮クラスも実施し、これまでに21名が受講。
京都・国際音楽学生フェスティバル (1993年度～2025年度)	国際交流と音楽家の育成を目的として、世界を代表する音楽学校から音楽学生を京都に招いて開催するフェスティバル。 これまでに国内外から2,734名が出演。
RMF&山田和樹 グローバル プロジェクト (2024年度～)	日本の音楽家が今よりも更に世界中で活躍する未来を作ることを目的に、グローバルに活動を展開する育成プロジェクト。 これまでに6名が参加。
小澤征爾音楽塾 (2000年度～)	小澤征爾氏の「若い音楽家を育てたい」という熱い思いで始まったオペラやオーケストラの公演を通じて若手音楽家の育成を図る教育プロジェクト。 これまでに1,672名が出演。

※ローム ミュージック フレンズは複数事業に関わった方がいるため、各事業の人数と合計人数は一致しません。

以上

PROFILE



竹山 愛 (フルート) Ai Takeyama
2018年度奨学生

東京藝術大学を経て同大学院修士課程修了。ローム ミュージック ファンデーション奨学生として渡独し、ミュンヘン音楽・演劇大学 Zertifikatsstudium Meisterklasse修了。第79回日本音楽コンクール第1位および岩谷賞(聴衆賞)、第26回日本管打楽器コンクール第1位、第8回神戸国際フルートコンクール第3位など受賞多数。ソロアルバム《Plays Paris》《GATE》は『レコード芸術』誌にて準特選盤・特選盤に選出。エマニュエル・パユプロデュース「KOBE 国際音楽祭2025」に出演。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席フルート奏者を経て、2023年11月より東京交響楽団首席フルート奏者を務める。



荒 絵理子 (オーボエ) Eriko Ara
2013年度奨学生
2002～2007年小澤征爾音楽塾 塾生

第73回日本音楽コンクールで第1位(審査員満場一致)、併せて岩谷賞(聴衆賞)、E.ナカミチ賞を受賞。2009年4月より東京交響楽団の首席オーボエ奏者。第20回出光音楽賞受賞。東京音楽大学非常勤講師。2013年度ローム ミュージック ファンデーション奨学生としてドイツに留学。2016年2月テレビ朝日系「報道ステーション」で生演奏。2018年4月荒絵理子OBOE SOLO《こうもり変装曲》をCDリリース。



辻 彩奈 (ヴァイオリン) Ayana Tsuji
2015、2016年度奨学生

2016年モントリオール国際音楽コンクール第1位。モントリオール交響楽団、スイス・ロマン管弦楽団、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団、NHK交響楽団など国内外の主要オーケストラと共演。第28回出光音楽賞、第24回ホテルオークラ音楽賞を受賞。2020年自らが権代敦彦に委嘱した「Post Festum」を世界初演。小林健次、矢口十詩子、中澤きみ子、小栗まち絵、原田幸一郎、レジス・パスキエの各氏に師事。使用楽器は、宗次コレクションより貸与の Joannes Baptista Guadagnini 1748。



藤江 扶紀 (ヴァイオリン) Fuki Fujie
2013、2014年度奨学生

第80回日本音楽コンクール第1位、La Fondation Banque Populaire 音楽賞など多数受賞。東京藝術大学卒業後、公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション奨学生として渡仏し、パリ国立高等音楽院大学院を最優秀の成績で修了。国内外において数々の音楽祭・演奏会に招待され、ソロのみならず室内楽でもリサイタルを行う。2018年より、フランス、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団コ・ソリスト。2024年、2026年にはNHK交響楽団定期演奏会にゲスト・コンサートマスターとして出演。



安達 真理 (ヴィオラ) Mari Adachi
2009年小澤征爾音楽塾 塾生

4歳よりヴァイオリンを始め桐朋学園大学在学中にヴィオラへ転向。卒業後、同大学研究生修了。ウィーン国立音楽大学室内楽科を経てローザンヌ高等音楽院修士課程(最高点)、同院ソリスト修士課程修了。霧島国際音楽祭特別奨励賞・優秀演奏賞、ウィーン国立音楽大学国際夏期アカデミーソリスト賞、カール・フレッシュ・アカデミー同協会賞、特別賞受賞。元インスブルック交響楽団副首席奏者。2021年日本フィルハーモニー交響楽団客演ヴィオラ首席に就任。主な録音に《J.S. バッハ：組曲&パルティータ》、平野一郎《二十四氣》がある。

<https://www.mariadachi.com>



横坂 源 (チェロ) Gen Yokosaka
2008、2009年度奨学生

桐朋学園女子高等学校、同ソリストディプロマ・コースを経て、シュツットガルト国立音楽大学、フライブルク国立音楽大学にて学ぶ。全日本ビバホール・チェロコンクール第1位、2010年ミュンヘン国際音楽コンクール第2位。その他出光音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞、ホテルオークラ音楽賞等多数受賞している。13歳で東京交響楽団との共演を果たし、ソリストデビュー。録音は、《R. シュトラウス & ラフマニノフ(ピアノ：沼沢淑音)》を含む3枚のアルバムをリリース。現在最も幅広い演奏活動を展開するチェリストの一人。新潟市出身。

[ローム ミュージック フレンズ] —————
●奨学生 ●在外研究生(ローム ミュージック ファンデーション 音楽在外研究生) ●セミナー生(ローム ミュージック ファンデーション音楽セミナーまたはローム ミュージック セミナー受講生)
●学生フェスティバル出演者(京都・国際音楽学生フェスティバル出演者) ●RMF&山田和樹 グローバル プロジェクト参加者 ●小澤征爾音楽塾 塾生

ROHM MUSIC FESTIVAL in TOKYO



竹山 愛 (フルート)



荒 絵理子 (オーボエ)



辻 彩奈 (ヴァイオリン)



藤江 扶紀 (ヴァイオリン)



安達 真理 (ヴィオラ)



横坂 源 (チェロ)

2026 10/10^[土] サントリーホール ブルーローズ

15:00開演(14:15開場)

〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1

東京メトロ・南北線／六本木一丁目駅(3番出口)徒歩約5分 東京メトロ・銀座線／溜池山王駅(13番出口)徒歩約7分

全席指定 3,000円

チケットお取り扱い

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:329-943]

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (10:00～18:00・休館日を除く) suntory.jp/HALL/

e+(イープラス) <https://eplus.jp/>

主催：公益財団法人 ロームミュージックファンデーション お問い合わせ：株式会社1002 [イチマルマルニ] 03-3264-0244 (平日10:00～18:00)

※チケットは全席指定・消費税込です。※未就学児のご入場はご遠慮ください。※都合により出演者、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください

公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーションは、 音楽を通して豊かな文化を作ることを目指しています。

ローム ミュージック ファンデーションは、音楽文化の普及と発展のためにさまざまな事業を実施しています。

そのなかでも、若い音楽家の学ぶ環境の充実には1991年の設立時より継続して取り組んでいます。

現在、支援してきた多くの方々が、プロの音楽家として世界を舞台に活躍しており、

その方々の成長に関わることができたことはローム ミュージック ファンデーションにとって大きな喜びです。

そしてその方々が「ローム ミュージック フレンズ」(合計5,139名、2026年7月時点)として、

毎年京都に集まり、多くの皆様にその演奏を聴いていただく公演がローム ミュージック フェスティバルです。

また、京都で生まれたこの音楽祭を東京でも開催しています。

ローム ミュージック フレンズによる多彩なコンサートをどうぞお楽しみください。



撮影：佐々木卓男、樋口航、Ayumi Kakamu

ローム ミュージック フェスティバル特設WEBサイト

出演するローム ミュージック フレンズのフェスティバルに向けた意気込みも掲載予定。
また、過去のフェスティバルのダイジェスト映像もご覧いただけます。



ローム ミュージック ファンデーション 公式 LINE アカウント

LINE登録者限定プレゼント*、先行情報などの特典も！

出演者のサイン入りプログラムプレゼント等の登録者限定企画や公演・チケットに関する最新情報をお届けするため、見逃す心配もなし。ぜひこの機会にご登録ください！

*一部対象外公演あり



PROGRAM

W.A.モーツァルト／フルート四重奏曲 第1番 ニ長調 K.285

竹山 愛(フルート)

辻 彩奈(ヴァイオリン)

安達 真理(ヴィオラ)

横坂 源(チェロ)

W.A.モーツァルト／オーボエ四重奏曲 ヘ長調 K.370(368b)

荒 絵理子(オーボエ)

辻 彩奈(ヴァイオリン)

安達 真理(ヴィオラ)

横坂 源(チェロ)

L.v.ベートーヴェン／弦楽四重奏曲 第9番 ハ長調「ラズモフスキー第3番」 Op.59-3

藤江 扶紀(ヴァイオリン)

辻 彩奈(ヴァイオリン)

安達 真理(ヴィオラ)

横坂 源(チェロ)

MESSAGE

竹山 愛 (フルート)

今回演奏するモーツァルトのフルート四重奏曲第1番は、広く親しまれている名作です。明るく軽やかな雰囲気の中に、室内楽でありながら協奏曲のような華やかさも感じられ、随所にモーツァルトらしい遊び心や巧みな仕掛けも散りばめられています。それぞれの音の対話を大切にしながら、この作品ならではの伸びやかな響きと豊かな表情をお届けできればと思います。今回一緒に演奏する素晴らしい共演者の皆さまと、初めての共演をとても楽しみにしています。

荒 絵理子 (オーボエ)

今回演奏するモーツァルトのオーボエ四重奏曲は、オーボエ奏者にとって特別な作品です。華やかな技巧も聴きどころの1つですが、何よりオーボエの豊かな歌心が存分に生かされており、まるでオペラのアリアを聴いているかのような美しい旋律が随所にちりばめられています。そして弦楽器との親密な対話も魅力で、モーツァルトの音楽の喜びを存分に感じていただける名曲です。私自身、この作品にひととき深い思い入れを持っており、第一線で活躍される素晴らしい共演者の皆さまとともに演奏できることが楽しみでなりません。会場の皆さまとこの音楽の喜びや温もりを分かち合えるよう、心を込めて演奏いたします。

辻 彩奈 (ヴァイオリン)

大好きな室内楽を素晴らしい共演者と演奏できること、とても嬉しく思います。音楽で心で繋がっていると感じられる瞬間は、喜びと深い感動があります。ヴィオラの安達真理さんとチェロの横坂源さんは、デビューした頃よりよく室内楽で一緒にしています。仏トゥールーズで活躍されている藤江扶紀さんとは初共演となりますが、私がトゥールーズ管へ演奏に行った時に食事をしたり、いつも仲良くさせていただいています。東京交響楽団のフルートの竹山愛さん、オーボエの荒絵理子さんとは初めての共演です。音楽でどんなやり取りができるのか、今からとても楽しみです！